

■ 多言語FM放送 ■

【年賀状】

今回の「香夢音 I-PAL」は、年賀状 です。

12月に入り、2010年も押し詰まってきましたね。

この年末、欧米諸国では、クリスマスカードを出す習慣がありますが、日本では、年賀状を出す習慣があります。

中国や韓国でも、年賀状を出す習慣はありますが、1月1日の元旦に、一斉に年賀状を交換する習慣は、日本独特です。

年賀状は、新年を迎えるにあたって出すあいさつの手紙です。親戚、友達、職場の同僚などに出します。はがきを出すことが一般的ですが、最近では、携帯メールやパソコンメールを出す人も多いようです。

はがきを使って、元旦に宛先に届けるためには、12月24日までには郵便局に出すことが必要です。

はがきは、主に郵便局で購入できますが、文具店やコンビニなどでも売られています。

無地やお祝いの言葉、絵が印刷されている年賀はがきが一般的ですが、それ以外の官製はがきや私製のはがきを使うときは、普通郵便と区別するために切手の下に「年賀」と朱書きします。「年賀」と書かないと年内に配達されてしまうこととなりますので、注意しましょう。

年賀状の書き方は、もちろん自由ですが、日本での一般的な書き方を説明しましょう。

まず、出だしに「あけましておめでとうございます」や「謹賀新年」などの新年を祝う言葉を書きます。次に相手の健康と幸福を願う短い文章を入れるのが多いようです。自分の仕事や勉学のこと、新年の抱負、家族の様子などを書くのもいいでしょう。文章のほかに、絵を添える場合が多いようです。一番多い絵柄は、その年の12支（し）です。12支には動物の名が充てられています。来年は、卯（う）年（うさぎ）ですね。

年末に、「喪中はがき」が届くことがあります。自分の家族が年内に亡くなった場合、年賀状を出せないことをあらかじめ知らせるために、日本で行われている習慣です。これが届いた場合は、その相手に年賀状を出すのは控えましょう。

年賀状には、はがきの一番下に番号の付いた、お年玉付き年賀はがきがあります。1月下旬には当選番号が発表され、その番号のはがきを郵便局に持っていくと、プレゼントがもらえますよ。

みなさんも、日頃お世話になっている人へ年賀状を送ってみてはどうでしょう。

COME ON! I-PAL

英

来週は中国語放送ですので、次回の英語放送は再来週 12月19日 日曜日の午後8時55分から。「インフルエンザ」についてお送りします。

--*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*

中

来週は英語放送ですので、次回の中国語放送は再来週 12月26日 日曜日の午後8時55分から。「インフルエンザ」についてお送りします。